

総合整備計画書 (第1次変更)

石川県鳳珠郡能登町 猪平・組倉 辺地

(辺地の人口 57 人)

(辺地の面積 6.7 km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称 鳳珠郡能登町字 猪平、組倉
- (2) 地域の中心の位置 鳳珠郡能登町字 組倉5字80番地
- (3) 辺地度数 201 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。

町道については、地域住民が能登空港へ向かうアクセス道路としての役割や隣接する他の集落へ移動するための生活道路であるが、幅員が狭小でカーブが多く、路面等の傷みも著しいため、早急に改良を行う必要がある。

林道については、森林の適正な維持管理や効率的な林業経営を展開していくうえで、林道網整備が必要不可欠である。林業経営の安定化を図り、森林の有する公益的機能が発揮されるよう整備する必要がある。

飲用水供給施設については、地区住民にとって必要不可欠な生活基盤施設であるが、施設や設備の老朽化が進行しているため、施設改修を行う必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
施設名	事業主体		特定財源	一般財源	
[交通通信] 町道	能登町	178,804	114,076	64,728	64,500
[交通通信] 林道	能登町	(5,040) 4,540	(3,020) 2,720	(2,020) 1,820	(2,000) 1,800
[厚生施設] 飲用水供給施設	能登町	12,474	0	12,474	12,400
合	計	(196,318) 195,818	(117,096) 116,796	(79,222) 79,022	(78,900) 78,700

当初計画策定

令和4年3月17日

総合整備計画書 (第1次変更)

石川県鳳珠郡能登町 十郎原・黒川 辺地

(辺地の人口 125 人)

(辺地の面積 10.5 km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称 鳳珠郡能登町字 十郎原、黒川
- (2) 地域の中心の位置 鳳珠郡能登町字 黒川35字32番地3
- (3) 辺地度点数 107 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。
 農業経営近代化施設については、地理的条件により大型機械の導入がままならず、生産性向上、低コスト化営農の阻害要因になっており、農業基盤整備を行うことで、耕作放棄地防止、環境条件・生産者意識の向上を図り、地区の活性化につながる。
 当該路線に整備されている消雪設備が経年劣化で機能を果たしていない状態であり、交通環境の整備や安全面の確保のため早急に改修する必要がある。
 橋梁長寿命化修繕計画に基づき予防的な修繕を順次行うことによって橋梁の長寿命化や安全面の確保のため早急に改修する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和4年度～令和8年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予 定 額
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔産業振興〕 農林漁業経営近代化施設	石川県	46,950	15,650	31,300	31,300
〔交通通信〕 町 道	能登町	21,400	13,379	8,021	7,900
合 計		(69,050) 68,350	(29,405) 29,029	(39,645) 39,321	(39,500) 39,200

当初計画策定

令和4年9月14日